【４月定例】　　提　出　平成３１年４月２４日

山　行　報　告　書

山行報告者：深 谷

山　域・山　名：鳴神山(なるかみやま)（雷神岳）（９８１ｍ）　（群馬県桐生市）	
入山日又は期間：平成 31 年４月 21 日(日)　日帰り　山頂にて↓　HP に他の写真有り	
プラン担当者　正：深谷　副：	
参加者	L：深谷　記：　報： 阿部、浜野、簑島、天野 男　２名 、　女　３名、　計５名
４月21日(日)	集合時間：　午前６時
天候：薄曇り	集合場所：大宮駅西口前
6:05 大宮発＝　6:25 岩槻 IC＝羽生 PA 休憩	
＝岩舟 JC＝　7:52 太田桐生 IC＝ 8:47 大滝	
登山口 9:05･･･ 9:53 中間地点小休止 10:10	
･･･ 11:10 山頂 12:00 ･･･ 12:20 椚田峠･･･13:25 コツナギ橋登山口･･･13:35 大滝登山口	
13:48＝太田桐生 IC＝岩舟 JC＝15:07 佐野 SA16:02＝少し渋滞＝16:52 岩槻 IC＝17:33 大宮	
上り　２時間０５分　下り　１時間３５分　　行動　４時間４０分	
装備と食糧	**共同装備**：ツエルト（２）、 **車提供者**：天野、深谷
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、 **個 人 食**：昼食
感想	★いきなり往路高速道路で道を間違えた。女３人のおしゃべりが原因。たぶんナビは正しい道をアナウンスしていたはず。全く聞こえなかった。以前もあって、反省したはずなのに懺悔！懺悔！★ですが不思議と予定通り登山口に到着。★登山道は荒れていて所々に新しい道が作られていた。★杉林の中の乾いた道。ほどなく稜線に到着。雷神岳（なるかみだけ）神社のある肩の広場だ。反対側の登山口から登ってくる多くの人と合流する。この山は地元では古くから信仰の山として親しまれ岳山（おたけさん）と呼ばれているらしい。★山頂は展望抜群だが狭い。昨年の５月下旬の時は座る場所もなかったのだが今回は空いている。 薄曇りながら山頂からは日光の山々が目の前。白根山は雪で真っ白だった。 ★自然保護の腕章をつけた地元の登山者に聞くと今年は水不足と３月の寒さで花の開花は例年通り５月中旬という。昨年の開花が例外的に早かったという。昨年５月２０日に登った時はカッコソウは咲き終わり、かろうじて１～２株の花を見られただけだったので、今回の定例山行は時期を早めたのだったが…予想は外れた。生き物は難しい…。 ★さらに鹿害があって南側のカッコソウは食われてしまい、ほぼ全滅らしい。それでも北側の自生地では若葉がいっぱい出ていてホッとした。鹿対策をして生き残ってほしいものだ。 ★アカヤシオもまだ２～３分咲き。満開だったら稜線はすばらしい花のトンネルだっただろう。★下山路は沢筋なので山野草が多い。フタバアオイやタニギキョウの花は可憐だった。ヒイラギソウも保護されていた。